



広報

HIGASHINARUSE PUBLIC RELATIONS No.569

ひがしなるせ

なかよしはっぴょうかい



2012. **12** 月号

みんなが主役!

12/8 なるせ保育園なかよし発表会

村長行政報告要旨



住民座談会等関連

4地区で実施

10月9日から15日まで、大字単位毎に住民座談会を開催した。

座談会では、「村総合計画」の概要説明や各課から住民への協力依頼等について説明した。参加者からは行政に対する意見や身近な事柄等の要望が出され、有意義な座談会となった。

10月29日には、第2回部落長会議を開催し、各地区から提出された新規要望の回答を中心に意見交換を行った。継続要望事項も含め、今後も前向きに対応していく。

未来づくり協議プログラム関連

「雪」をテーマに検討

秋田県市町村未来づくり協議プログラムについては、県担当課及び雄勝地域振興局と協議を進めている。

内容は本村の特色を生かしたものとなるよう検討しており、「雪」を中心テーマとし、「利雪・克雪・親雪」の観点から各種事業が実施できないか協議している。

今後、県と一緒にプロジェクトチームを立ち上げ、事業内容を詰め、案が決まり次第に議会や住民に周知する。

過疎債ソフト事業関連

3事業を展開

地域づくり活動推進事業は、これまで11地域に対して383万円を支出しており、各地区のコミュニティ組織の育成・強化が図られている。

新規規整育成等補助事業については、9月下旬に旧薬局なるせを収得し、新たな薬局を開設する「面ライフ・ライン・ジャパン東成瀬支店」が現地法人として立ち上がり、改修費や開業に必要な機器等の整備費に対して補助金を申請している。また、下田地区の旧カネダイ工場の施設では、仏壇製造業「琳まごころ工房」が12月3日に設立された。新たな雇用の場の創出が期待されることから、村としても支援していきたい。

新規雇用者奨励金事業は、8事業所15名分の支出を予定している。村内の若者の新たな雇用がなされ、効果が出ているので、引き続き支援していきたい。

地域おこし協力隊関連

12月から募集開始

平成21年度から国が進めている「地域おこし協力隊」について、本村でも平成25年度から採用したく、現在、要綱等の策定を進めている。

「地域おこし協力隊」は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を誘致し定住してもらうことで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みであり、県内では、既に上小阿仁村など5市村で受け入れ、効果を上げている。

村では、2名の地域おこし協力隊員を募集し、農業や観光など産業振興を中心に活躍を期待している。

国民文化祭関連

方言・民話をテーマに

平成26年度の秋に開催する「第29回国民文化祭・あきた2014」について、9月20日に「村実行委員会」を設立して協議を行った。

市町村主催事業としての村の計画は、方言・民話をテーマとした『「日本で最も美しい村」昔っこの祭典』と名称を付け、県の実行委員会に案を示している。

農作物の状況について

作付面積・販売額増加を期待

水稲は、益明けからの高温・干ばつ傾向が1ヶ月続き、登熟が予想以上に進み、刈取りは1週間ほど早まった。収穫面では、県全体で「平年並み」だったが、本村は地域間でバラツキがあった。集荷・検査状況は、高温障害の影響はなかったものの、カメシによる着色粒が目立ち、格下げ全体の8割を占める結果となった。

トマトは、大雪の影響で植え付けが遅れたが、8月の異常高温により遅れていた作型が前進型に変わり、8月下旬から9月上旬にかけての出荷量が記録的なものとなったが、その後の出荷量が激減し、昨年より10日早い10月26日に出荷終了となった。出荷量は昨年を上回ったものの、出荷最盛期の価格が低迷し、販売額は下回る結果となった。

今年度は、野菜・花きの生産量が増加しており、来年度以降も村の支援制度を活用していただき、作付面積や販売額の増加を期待する。

産業祭関連

昨年を上回る出品

10月27、28日に村民体育館で開催した産業祭では、昨年より22点多い417点もの農作物等が出品され、物産販売コーナーにも多くの方に来ていただいた。来年度以降も継続して開催したい。

水耕栽培関連

レタスなどを収穫

水耕栽培を9月下旬から育苗センターで取り組んでいるが、予定どおりレタスやサンチュエなどの葉物類が順調に収穫されている。これから本格的な冬を迎えるが、その他の作物の生育状況も注意深く監視していきたい。今後は、年間を通じた試験栽培に取り組み、「無農薬野菜」として付加価値をつけて、水耕栽培の拡大を図っていきたい。

畜産公共事業関係

候補地は全村を対象

畜産公共事業関係において、1年目となる今年の事業は、事業主体である秋田県農業公社が牧場及び畜舎等の測量や調査、設計等を実施することになっている。

畜舎等の建設候補地は、村として2カ所の牧場の近くに用地を絞って検討してきたが、関係機関からの要請等もあり、全村

を範囲として候補地を検討することとし、壱台地区（ウルイ地区）を有力な候補地に加えることになり、今後は用地交渉等を進めていく。

米政策関係

交付金を年内に交付

本年度の主食用米作付面積は、213.81haとなり村の生産目標面積216.22haをクリアした。農業者戸別所得補償制度交付金は、村内の農業者に年内に交付された。米の交付金総額は26,140,500円、転作関連の交付金総額は12,227,300円だった。

担い手経営拡大支援関係

新規作物に取り組む

本年度、新規作物に取り組む農業者が増えており、葉タバコの廃作の代わりにリンドウに取り組んだ方が3名、新たに認定農業者としてアスパラガスに取り組んだ方が1名いる。この取り組みに対して、農業夢プラン事業等により支援している。

県建設事業関係

順調に進む

県事業として、谷地橋の橋台補修工事及び普沢地区急傾斜地崩壊対策事業の測量設計が順調に進んでいる。なお、今年度の部落長会議で要望が出された手倉地区の国道342号狼沢橋手前のガードレール設置、及び天江地区の国道脇側溝整備については12月に発注され、年度内に完成すると聞いている。

カントリーパーク事業関係

パークゴルフ場は昨年と同数の入場者

カントリーパークについては、本年度のパークゴルフ場の利用者が11,890人となり、東北交流大会が開催された昨年度と同数となった。今後もイベントの開催やコース整備の充実などに力を入れていきたい。

成瀬ダム事業関係

第5回検討の場が開催される

成瀬ダム事業は、現在、水理・水文調査（河川の流量量の観測や流域の降雨量の観測）及び環境調査などを継続している。

検証作業の状況は、11月に開催された「第5回検討の場」において「ダム事業継続」の同意が得られ、その後に行われた「東北地方整備局事業評価監視委員会」においても「ダム事業継続が妥当」と示された。これを踏まえ、東北地方整備局としての対応方針案を国土交通省本省に報告したとのこと。

自殺予防関係

いのちを考えるつどいを開催

12月1日に東成瀬村のぞみの会の主催で、「東成瀬村いのちを考えるつどい」が村民約160名の参加により「ゆるるん」で開催され、自殺予防についての理解を深めるための啓発活動を行った。今後も引き続き「東成瀬村のぞみの会」と連携を図りながら、自ら命を絶つという悲しい事の無いように活動を推進していきたいと考えている。

交通安全関係

交通安全住民のつどいを開催

12月9日に村と増田地区交通安全協会東成瀬支部では、「交通安全住民のつどい」を「ゆるるん」で開催した。約190名が参加し、横手警察署増田幹部交番の係長による交通安全に関する講演の後、村芸術文化協会のアトラクションを楽しんでいた。村でも、年末年始を迎え、飲酒運転の撲滅、高齢者の事故防止について注意喚起を呼びかけていく。

自主防災組織結成関係

研修会を実施

東日本大震災以降、全国的に防災意識が高まる中、多くの自治体で「自主防災組織」が結成

されているが、村でも自主防災組織の結成の推進を図るため、10月27日に集落の代表や消防団幹部の方々を対象に、県自主防災アドバイザーを講師に招いて研修会を開催し、自主防災組織を本年度中に結成できるようお願いした。

また、組織の立ち上げや各地区での避難訓練などを指導していただくため、2名の元消防職員を防災指導員に委嘱した。

防災関係

災害時特設公衆電話設置

災害発生時の避難場所において、避難者などが速やかに安否確認できるよう、非常時のみ無料で使用できる「災害時特設公衆電話」を、農村交流センターとゆるるん、まるごと自然館に

設置した。来年度は成瀬川交流館に設置する計画である。

特別養護老人ホーム奉寿苑関係

利用者の健康管理に注意

インフルエンザやノロウイルス等の流行が心配される季節となったが、12月11日にインフルエンザの予防接種を実施し、手洗いやうがい等の予防対策の徹底を図っている。

11月末現在の入所者は50名となっており、入所申込状況は、村内36名、村外172名の計207名となっている。

短期入所サービスは、村外からの利用者が減少しているため、利用増につながるサービスの向上に努めている。

11月の村長の動き

- 1日(木) 秋田財務事務所長来訪(必受室)
- 4日(日) 棒川地区秋のフェスティバル(まるごと自然館)
- 5日(月) 東北酒広域地方整備計画変更等に関する意見交換会(広域室)
県市町村総合事務組合公務員書籍借等に関する認定委員会(県市町村会館)
- 8日(火) 県町村会正副会長会議(＊)
県土地開発公社採算会議(＊)
県市町村振興協会理事会(＊)
県市町村会館管理組合臨時会(＊)
県・市町村協議政策会議(秋田市)
知事と市町村長との行政懇談会(＊)
- 8日(木) 県青果物価格安定基金協会理事会(＊)
後期高齢者医療広域連合定例会(県市町村会館)
- 9日(金) 成瀬ダム村・村議会合同中央要請会(東京都)
- 10日(土) 首都圏なるせ会通常総会(＊)
- 12日(月) 議会全員協議会(防災情報センター)
雄勝地域振興局との市町村懇談会(＊)
- 13日(火) 県国県立城市町村圏総合管理委員会(広域交流センター)
- 14日(水)～16日(金) 県市町村総合事務組合議会議員視察(埼玉系)
- 16日(金) 全国選抜地域自立促進推進委員会・定例会(東京都)
- 18日(日) 社会福祉大会・チャリティショー(ゆるるん)
- 19日(月) 臨時議会(議事)
「日本で最も美しい村」連合公式ガイドブック出版記念パーティ(東京都)
- 20日(火) 土砂災害から人命と地域を守る防衛会議及び県選出国会議員への要望活動(東京都)
東北ダム事業促進連絡協議会意見交換会(＊)
全国町村長大会(＊)
北東北三県町村長中央研修会(＊)
- 22日(木) 全国山村振興推進道場総会(＊)
国保制度改善強化全国大会(＊)
- 25日(日) 村若防出幹部会(防災情報センター)
- 26日(月) 県農事会議常任会議会議(秋田市)
- 27日(火) 横手東成瀬整備促進期成会同窓会(政務地域振興局他)
県国県立城市町村圏総合管理委員会(広域交流センター)
- 28日(水) 県林業協会地産支那会計監査(広域室)
県町村会理事会(県市町村会館)
災害共済支部委員会(＊)
県町村電算共同化に関する協定締結式(＊)
- 29日(木) 安全安心の道づくりを求める全国大会(東京都)
- 30日(金) 治水事業促進全国大会(＊)



11/10 首都圏なるせ会総会



11/18 社会福祉大会

表彰

古谷羽音さん(小4) 警察庁長官賞受賞

— 全国おまわりさん 作文コンクール —

第21回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」(読売新聞社など主催・警察庁など後援)で、東成瀬小学校4年の古谷羽音さん(田子内)が、警察庁長官賞(高学年の部)を受賞しました。

古谷さんは、社会科の授業で東成瀬駐在の谷地田所長にインタビューする機会があり、怖いイメージしかなかったおまわりさんが、とても優しく受け答えしてくれる姿がとても身近に感じられたことや、自分たちの安全のためにいろいろしてくれてうれしいと感謝の気持ちを作文で表現しました。12月8日に東京で開催された受賞式に両親と共に出席し、授賞式後に東京スカイツリーに行ってきたことをうれしそうに話してくれました。



古谷羽音さんと谷地田所長

わたしたちのまちのおまわりさん。おまわりさんは、わたしたちの安全を守るために、毎日頑張っています。わたしは、おまわりさんにインタビューをしたことがあって、とても優しく受け答えしてくれる姿がとても身近に感じられたこと、自分たちの安全のためにいろいろしてくれてうれしいと感謝の気持ちを作文で表現しました。12月8日に東京で開催された受賞式に両親と共に出席し、授賞式後に東京スカイツリーに行ってきたことをうれしそうに話してくれました。

わたしは、おまわりさんにインタビューをしたことがあって、とても優しく受け答えしてくれる姿がとても身近に感じられたこと、自分たちの安全のためにいろいろしてくれてうれしいと感謝の気持ちを作文で表現しました。12月8日に東京で開催された受賞式に両親と共に出席し、授賞式後に東京スカイツリーに行ってきたことをうれしそうに話してくれました。

わたしは、おまわりさんにインタビューをしたことがあって、とても優しく受け答えしてくれる姿がとても身近に感じられたこと、自分たちの安全のためにいろいろしてくれてうれしいと感謝の気持ちを作文で表現しました。12月8日に東京で開催された受賞式に両親と共に出席し、授賞式後に東京スカイツリーに行ってきたことをうれしそうに話してくれました。

“ふれあい いきがい おもいやり” 心ふれあう安心して暮らせるむらづくり

— 第40回 社会福祉大会 —

11月18日、地域交流センターゆるるんを会場に第40回東濃村社会福祉大会が開催されました。

当日は、雪が降る悪天候となりましたが、会場には多くの観客が詰め掛けました。

大会は、式典・表彰のほか、エーザイ絆・ファイザー絆との共催で、「認知症を知りましょう～中核症状と周辺症状～」と題して、橋手市の福嶋内科医院 院長 福嶋隆三氏にご講演いただきました。



福嶋隆三氏

「認知症の周辺症状については、家庭環境が影響して進行しやすい。その人の尊厳を守ることが大切である。」とのお話をいただきました。



大会宣言

最後に高橋優さんと谷藤葉月さんにより提案された大会宣言が採択され閉会しました。

◆社会福祉協議会長表彰

- 福祉活動優秀団体
岩井川・入道地区福祉推進協議会



表彰

◆社会福祉協議会長感謝状

- 社会福祉功労
沼倉書一（田子内）
佐藤岩雄（常ノ沢）
- 共同募会奉仕員功労
鈴木長一（重里台）

■認知症予防啓発活動

ホールでは、認知症の予防に関するパンフレット等を配り、認知症の理解と予防について来場者にPRしました。



PRの様子

●●● チャリティーショー ●●●



大会終了後、恒例の第31回たすけあいチャリティーショーが行われ、各団体、同好会の歌や踊りが披露されました。今回は、歌手の渡部鮎也さんのミニコンサートも行われ、成瀬YOSAKOI仙人賢とのコラボレーションも披露され、会場いっぱいの観客からは、大きな拍手と声援が沸き起こる楽しい一日となりました。



かわいいスターが勢揃い！ — なるせ保育園「なかよし発表会」—

12月8日、地域交流センターゆるるんで、なるせ保育園の「なかよし発表会」が行われました。

園児たちは、この日のために練習してきたダンスや劇などを、会場を埋め尽くした大勢の家族が見守る中で上手に披露すると、拍手喝采を浴びていました。

会場いっばいに集まった家族やお客さんは、園児たちの元気いっばいの発表に、終始笑顔の絶えない楽しいひとときを過ごしていました。



選挙

衆議院議員総選挙 投票率は全県一!

12月16日(日)に行われた「衆議院議員総選挙」の本村の状況は、次のとおりでした。

◇選挙の状況

	男	女	計
当日の有権者数 (人)	1,129	1,241	2,370
	1,129	1,241	2,370
	1,129	1,241	2,370
投票者数 (人)	904	956	1,860
	904	956	1,860
	882	931	1,813
棄権者数 (人)	225	285	510
	225	285	510
	247	310	557
投票率 (%)	80.07	77.03	78.48
	80.07	77.03	78.48
	78.12	75.02	76.50

(上段は小選挙区、中段は比例代表、下段は国民選挙)

◇小選挙区開票結果

投票総数	1,860票
有効投票数	1,806票
無効投票数	54票
持ち帰りその他	0票

(届出順)

候補者名	政党等の名称	得票数
さとう 長右衛門	日本共産党	73票
京野 きみこ	日本未来の党	393票
みのり川 信英	自由民主党	845票
三井 マリ子	民主党	127票
村岡 としひで	日本維新の会	368票

なお、選挙結果については、97,164票を獲得したみのり川信英候補が当選しました。

また、全県の投票率は、53.22%でした。

◇比例代表開票結果

投票総数	1,860票
有効投票数	1,797票
無効投票数	63票
持ち帰りその他	0票

(届出政党順)

政党等の名称	得票数	政党等の名称	得票数
社会民主党	17票	民主党	211票
公明党	192票	日本共産党	86票
幸福実現党	7票	新党改革	16票
みんなの党	102票	日本維新の会	347票
自由民主党	584票	日本未来の党	235票

年金

後納制度及び受給資格期間短縮のお知らせ

国民年金は、20歳から60歳までの40年の間、国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。

しかし、この間に保険料を納められなかった場合や、被保険者としての届出を忘れたことにより国民年金の資格期間がない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあり、このような事態を避けるために、平成24年10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間を過去2年から10年に延長する後納制度が始まりました。この後納制度を利用すると、過去10年前までの納められなかった保険料を納めることができるようになります。

ただし、既に老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度をご利用いただけませんので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みいただき、審査を行う必要があります。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

また、平成27年10月からは、年金の受給資格期間がこれまでの25年(300月)から10年(120月)に短縮されることが予定されています。これまで受給資格を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

後納制度及び受給資格期間の短縮に関する詳しい内容は、下記「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

なお、後納制度をご利用いただく際のご自身の年金記録は、ねんきんネット(<http://www.nenkin.go.jp>)でもご確認いただけます。

国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050
又は大曲年金事務所 ☎0187-63-2296

税金

電子申告 *eL*TAX をご利用ください

村では地方税ポータルシステム（eL-TAX：エルタックス）を利用したインターネットによる村税の電子申告の手続きがご利用いただけます。

申告の際は、簡単・便利なeL-TAXをご利用ください。

eL-TAXで利用できるサービス

税目	電子申告	電子申請・届出
個人住民税	・給与支払報告 ・給与支払報告・特別徴収に係る所得者異動届 ・普通徴収から特別徴収への切替申請 等	・特別徴収義務者の所在地・名称変更届
法人村民税	・中間申告 ・確定申告 ・修正申告	・法人設立/設置届出 ・異動届
固定資産税 (償却資産)	・償却資産申告	

●ご利用の際の注意事項

初めての利用の際は利用届出が必要です。利用届出には利用者の電子署名及び電子証明書の添付が必要ですが、税理士等が関与する電子申告については、電子署名及び電子証明書の添付は不要です。

ご利用についての詳しいことはeL-TAXホームページをご覧ください。(<http://www.eltax.jp/>)

安全 安心

交通事故のない村づくりを！ —交通安全住民のつどい—



12月11日、地域交流センターゆるるんを会場に「第7回交通安全住民のつどい」が開催されました。これは、村交通安全対策協議会と増田地区交通安全協会東成瀬支部で主催し、毎年行われているものです。午前中は、横手警察署増田幹部交番佐々木交通係長と駐在所谷地田所長の交通安全講話、午後からは、村芸術文化協会と増田町あっぱれ劇団によるアトラクションや寸劇が行われました。参加した約190名の住民は、楽しく有意義に過ごすとともに、みんなで注意し合い交通事故のない村づくりを誓い合いました。

救急搬送の頼もしい味方 —高規格救急車配備—

この度、湯沢雄勝広域消防署東成瀬分署に新しい高規格救急車が配備されました。

これは、JFA全国農業共済組合連合会が地域貢献活動として実施している「地域の安全・安心プロジェクト」の一環として、農村地域における救急体制の維持、確保による救命率向上を目的として秋田県内に5台の高規格救急車が寄贈され、そのうちの1台が東成瀬分署に配備されたものです。

この高規格救急車は、最新の器材を備えており、村民の安全・安心のために活躍が期待されます。



居住所
から

安心と ちいきを守る 110番

1. 110番のしくみ

110番は、県内どこからでもすべて秋田市にある警察本部(通信司令室)に接続され、受理されます。

警察本部(通信司令室)で受理した通報内容は、関係警察署などに無線で指令され、近くにいるパトカーや警察署などから、警察官が現場に急行するしくみになっています。

2. 110番の受理状況

110番は、警察への緊急通報用電話として定められて以来、国民と警察を結ぶ絆として定着しています。

○秋田県の平成24年の受理件数(1月1日～11月30日)

総受理件数	39,102件
内 有効受理件数	30,040件
●交通事故など	13,213件
●葬儀その他の葬儀・葬儀など	4,071件
●異常発信等各種情報	5,798件
●照会・相談・要望等	3,774件
●通報・続報・その他	3,184件
内 間違いないたずらなど	9,062件
●間違いない	2,023件
●いたずら	3,318件
●無応答	2,315件
●通報試験等	1,406件

※ 間違い、いたずら、無応答、さらには110番になじまない各種照会、相談・要望などの緊急性の低い通報(下線)が、全体の約37%を占めており、110番の運用に支障を来しています。

泣いた 笑った いのちを考えるつどい

12月1日、地域交流センターゆるるんを会場に「東成瀬村いのちを考えるつどい」が開催されました。12月1日は「いのちの日」とされており、この日に合わせて民間組織「のぞみの会」が主催したもので、住民約160名の参加がありました。

ガレージ1主宰の水科江利子氏を講師に迎え、「笑ってほくそう！心と身体のスプレスクア」と題して、ユーモアあふれる体操と村民の心を癒す素敵な講演がありました。講演では、ある非行少年が母親の死後に、母親からのビデオテープをみて感動したというエピソードが紹介され、参加者は、家族愛の大切さを考えさせられる時間となりました。

アトラクションでは、ブラボー中谷氏によるマジックショーが行われました。マジックはさることながら、秋田弁とおやしギャクを交えたトークもすばらしく、会場は驚きと笑いであふれていました。

集いの最後には、行動宣言が発表されました。

村民一人ひとりが自殺予防に関して、それぞれの立場で行動できる環境づくりに努めること、誰もが生きがいをもって暮らすことができる村づくりの推進を目指すこと、が述べられました。

自分や大切な人の、いのちについて考える1日となりました。



講師の水科江利子氏



ブラボー中谷マジックショー



行動宣言



幹事長

ノロウィルスによる感染に注意しましょう!!

ノロウィルスによる感染性胃腸炎や食中毒は1年を通して発生していますが、特に冬期に流行します。湯沢保健所管内では、少しずつ発生報告数が増え、秋田市内では集団発生もしています。ノロウィルスは手指や食品などを介して経口で感染し、ヒトの腸管で増殖します。健康な方は軽症で回復しますが、子供やお年寄りなどでは重症化することもあります。また、感染力が強く、集団生活の場ではさらに注意が必要です。

【予防方法】

ノロウィルスについてはワクチンがないため、感染予防を徹底することが大切です。

【食事について】

原因食品の特定はできていませんが、二枚貝（力ネなど）での報告が目立ちます。食品は中までしっかりと火を通すことが大切です。中心温度85℃以上で1分間の加熱が必要です。

【手洗いの徹底】

ノロウィルスはアルコール消毒では予防できないので、石けんと流水による手洗いが大切です。手洗いは調理を行う前、食事の前、トイレの後、下痢などの汚物処理やおむつ交換を行った後には必ず行いましょう。

【ノロウィルス感染者の汚物処理方法】

汚物の中には大量のウィルスが存在しているため、処理には十分注意する必要があります。

- ①使い捨てエプロン・マスク・手袋を着用
- ②ペーパータオル等で汚物を拭き取る
- ③濡めた塩素系漂白剤を含ませたペーパータオルで、汚染場所を少し浸した状態にして拭き取る
- ④水拭き
- ⑤拭き取り後のペーパータオルは、ビニール袋に密閉して廃棄

※拭き取り時の塩素系漂白剤濃度目安

水1リットルに対し塩素系漂白剤10ml

Q. 村と村議会による成瀬ダム事業関連の要望会が開催されたようですが、

A. 10月29日(火)は国土交通省東北地方整備局(仙台市)へ、11月9日(金)〔首都圏なるせ会〕の前日には、衆・参議院議員会館等を訪れ、国会議員の先生方及び民主党陳情要請対応本部・国土交通省に対して、成瀬ダム事業関連の要望書を提出しました。

11月9日の中央要望会には、村長及び村議会正副議長と産業建設常任委員4名が出席し、村と議会が丸となった要望活動を行っております。

要望事項については、次のとおりです。

1. 地方財政の充実強化について
 - (1) 地方交付税の法定税率の引き上げ等による増額
 - (2) 制度の創設や改革に伴う財政負担の明確化
 - (3) 一括交付金制度による地方財政の安定化
2. 地域の期待に応える成瀬ダム建設事業について
 - (1) 成瀬ダムの事業継続決定と建設事業の促進
 - (2) 水源地域の活性化に向けた施策の推進



■国会議事堂内応接室にて

村道の除雪作業にご協力をお願いします!

今年も雪の季節がやってきました。村では、冬季における道路交通の安全確保のため除雪作業を行います。村民の皆さんは次の点に注意し、スムーズな除雪作業が行えるようご協力をお願いします。

- 流雪溝を使用した場合、使用後はきちんとフタを閉めましょう。
開けっ放しにしていると、流雪溝のフタや除雪機械が破損して莫大な修理代がかかります。個人の不注意により破損したときは、修理代を負担していただくことになります。
- 玄関や車庫前の雪を大量に路上や歩道に出さないようにし、また、道路敷地にはみだして物を置かないようにしましょう。
道路の幅が狭くなり、歩行者や車の通行の妨げとなり危険です。やむを得ず、屋根の雪を路上におろさなければならない場合は、作業後、自分で道路の外に排雪してください。
- 流雪溝や堰には、一度にたくさんの雪を流さないようにしましょう。
下流において、流雪溝や堰が詰まり水があふれ出します。
- 路上駐車はやめましょう。
除雪作業の妨げになります。



教育 「豆腐あぶり」を体験!

～年中行事再現～

12月11日、まるごと自然館において東成瀬小4年生が、「豆腐あぶり」を行いました。

この行事は、公民館が主催して行う年中行事再現事業の一つとして、昔っこの会やまるごと自然館の協力を得て毎年行われているもので、4年生21名の児童は、昔語りを聞いた後、豆腐に味噌を塗って囲炉裏で焼いて健康を願いながらおいしくいただきました。



また、豆腐あぶりに先立って行われた「郷土カルタ大会」での今年のカルタキングは佐々木颯土君、カルタクイーンは佐々木舞美さんに決定しました。



東成瀬村昔っこの会「初がたり」

平成25年1月12日(土)、午前10時～12時まで農村交流センター2階において、東成瀬村昔っこの会の初がたりを行います。

入場は無料ですので、たくさんのお越しをお待ちしております。

児童福祉

平成25年度 保育所入所申込みのお知らせ

平成25年度の保育所入所申込みの受付と入所相談会を次のとおり開催します。

■日時 平成25年1月27日(日)午前9時～正午

■場所 山村開発センター 3階大集會室

平成19年4月2日から平成22年4月1日生まれのお子さん及び既に入所しているお子さんをお持ちの保護者には、あらかじめ入所申込書類をお届けします。3歳未満児(平成22年4月2日以降に産まれたお子さん)のお子さんをお持ちの保護者で新たに入所を希望している方は、教育委員会より入所申込書類を取り寄せてお申し込み願います。

手続きの際に持参するもの

- ①入所申込書 ②印鑑 ③承諾書
- ④雇用証明書(平成24年分) ⑤源泉徴収票
- ⑥民生委員の証明書(自営業・農業などの方)
- ⑦扶養親族申告書

※①③④⑤⑦の用紙は教育委員会にあります。また、自営業や農業を職業としていて、④雇用証明書の証明が受けられない場合は、各地区の民生児童委員からの⑥証明書が必要です。

※入所の希望があり、上記日時に都合がつかない方は教育委員会までご連絡ください。

◆保育所入所基準◆

保育所へ入所できる児童は、両親ともに(両親と別居している場合には、児童の面倒を見ている者)次のいづれかの事情にある場合です。

1. (居宅外労働) 居宅外で労働することを常態としていること
2. (居宅内労働) 居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としていること
3. (産前産後) 妊娠中であるか、または出産後間がないこと
4. (保護者の疾病等) 疾病にかかり、もしくは負傷し、または精神もしくは身体に障害を有していること
5. (疾病の介護等) 長期にわたり疾病の状態にある、または精神もしくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護していること
6. (災害) 震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていること

☎ 教育委員会 ☎ 47-3415

学校の とびら



馬うたい
水着らめく
心をひろいで
夢を育む

東成瀬小学校

親子栄養教室開催 親子で弁当づくりに挑戦

11月25日(日)に、全校PTAが行われました。この日、5年生は、例年行われている栄養教室を利用して親子で弁当づくりに挑戦しました。



自分の弁当



お弁当の準備

今回の栄養教室では、栄養バランスを考えながら弁当に入れるおかずをメニュー毎に

グループで作りました。メニューは次のとおりです。

- 鶏の照り焼き
- ちくわ・ハムまき
- 人参のたらこ炒め
- ひじきの炒め煮
- ゆで卵
- 小松菜の煮浸し
- ミニトマト他 みかん

(子どもの感想)

「自分でも弁当を作ってみたくなったし、もっと料理がうまくなるようにがんばりたいです。」

伊勢谷 歩

「お弁当をつめる時も少し工夫してみたりすると、見た目がとってもきれいに見えました。」

佐々木理依

(保護者の感想)

「普段は好き嫌いが多いが、一から自分で手を加えた物(嫌いな物)ならおいしいと喜

んでいた。」

親子が一緒に栄養について学び、料理を作る人の苦労と思いについて考える機会となりました。

おめでとうございます。

秋田県読書感想文コンクール審査

【最優秀賞】 県教育長賞

4年 佐々木 真央さん

題名「十さいのわたしへ」

読んだ本「十歳の君へ～九十五歳のわたしから」

※中央審査(全国審査)へ出品されています。

おめでとうございます。

全国小学生作文コンクール

【警察庁長官賞】

「わたしたちのまちのまわりさん」

4年 吉谷 羽音さん

題名「安心のかげにあるもの」



東成瀬中学校
冬生き巻東中生

生徒会役員改選 ～新生徒会役員決まる!～

11月5日(月)に、生徒会の役員改選が行われ、次のように新生徒会役員が決定しました。



(写真左から)

会長 2年 柴田 等斗

副会長 2年 大沼 彩音

副会長 1年 佐々木啓太

11月16日(金)には、後期生徒会任命式を行い、3年生から引き継いだ1・2年生中心の生徒

会がスタートしました。

これから、ますます東中が発展していくよう頑張ってくれることと思います。どうぞ、温かい目で見守ってください。

避難訓練 実施!

今年度2回目の避難訓練を、11月9日(金)に実施しました。今回は、不審者が校内に侵入するという想定で行いました。生徒は先生方の指示に従って、全員無事に避難しました。



全体指導では、横手警察署や秋田県警察本部チャイルド・セーフティー・センターの方々から「護身術」を教わりました。

初めはややとまどっていた生徒も次第にコツをつかみ、上手に対処できるようになりました。万が一のためにもしっかり覚えておきたいものです。



歯・口腔健康啓発標語コンクール

【最優秀賞】(県)

【入選】(全国)

1年 菅原 未来

「歯みがきと フッ素の効果で

おし歯ゼロ」

なるせつ ねっと

迫力満点スコップ三味線演奏!
～チャリティーショーでたくさんの
拍手をいただきました～

11月18日、ゆるるんで開催された村のチャリティーショーにおいて児童館利用の子ども達29名がスコップ三味線を披露しました。

このスコップ三味線は、スコップと栓抜きを使ったもので、田子内の古谷謙二さんに指導いただきました。いつもは舞台上に上がることを嫌がる男の子達もこの日は、元気いっぱいたいて演奏していました。

今後は、レパトリーを増やしてどこにでも出かけて行きたいと考えていますので、出演依頼お待ちしております。



年末年始児童館・図書室の休館日
12月29日～1月3日

子ども教室「虎の穴」
～科学遊びをしました～

12月12日ゆるるるん、14日なるせ児童館において柿崎清先生より、日常生活の中にあるたくさんの「ふしぎ」を実験など通して楽しく学びました。



おしらせ なるせ児童館の
開館時間の変更について

なるせ児童館では、保護者の就労支援、子ども達の早朝からの居場所づくりを図るため、学校の長期休み中は朝7時30分から開館することになりましたのでご利用ください。
開館期間…長期休み（冬休み・春休み）
開館時間…午前7時30分～

幸寿苑

避難訓練

11月14日、関係機関立ち会いのもと、避難訓練を実施しました。火災が発生したことを想定し、初期消火、通報、避難誘導、けが人の応急手当、人員確認等、いざという時に備え手順を確認し合いました。また、消火設備等を実際に使用し訓練しました。



平良おしあい来苑

12月9日、平良おしあいが幸寿苑にやってきました。

威勢のいい若者達の姿に利用者の皆さんは、たくさんの元気をもらいました。



面会について

インフルエンザ等の感染予防のため面会の際には、手洗い、消毒のご協力をお願いします。

行事

- 11月21日 生け花クラブ・誕生会
- 11月28日 クリスマス飾り付け
- 12月5日 ゲーム大会
- 12月9日 平良おしあい
- 12月12日 お楽しみクラブ
- 12月19日 ゲーム大会
- 12月26日 クリスマス・誕生会
- 12月28日 餅つき・忘年会

これまでに
これからは



子ども歌謡「11月のコンサート」

ここは、みなさんが主人公になるコーナーです。
情報お待ちしていますっ！

ウインターシーズン到来!!

— ジュネス乗駒 スキー場開き —

12月15日、ジュネス乗駒スキー場で「スキー場開き」が行われました。

安全祈願の祈り、テープカットが行われ、今シーズンの安全と賑わいを願いました。

今年は降雪も早かったため一部滑走可能となり、この日はブレオブンとしてグレンデを開放しました。この日を待ちに待ったスキーヤー達は、早速グレンデで初滑りを満喫していました。今シーズンも無事故で楽しいシーズンとなつてほしいものです。



みんなでノリノリ!

— 保育園でミニコンサート —

11月19日、なるせ保育園で秋田市在住の歌手である渡部鞠也さんとイラストレーターのいせきあいさんによるミニコンサートが開催されました。渡部さんの軽快な歌声と、いせきさんのかわいいイラストに園児達は大喜び。代表曲である「秋田HATA☆HATA☆ROCK&SAMBA!」が始まると、全員総立ちで一緒に踊り出しました。



新年を迎える準備 しめ飾りづくり

— 田子内老人クラブ寿会 —

12月1日から7日まで、田子内老人クラブ寿会の皆さんが農村交流センターでしめ飾りづくりを行っていました。

毎年この時期になると行われているものですが、今年も昨年と同様の約350個のしめ飾りを一つ一つ丁寧に願いを込めて作っていました。

このしめ飾りは、神主に御祈禱してもらったあと、今月末には注文のあった各世帯に配られて、玄関や車などに飾られ新年を迎えることとなります。



見事な包丁さばき

— 男の料理教室 —

12月11日、地域交流センターゆるるんにおいて、岩井川地区の男性を対象に「男の料理教室」が行われました。当日は11名の参加があり、普段からやり慣れているのか参加者のみなさんの包丁さばきは見事なもので、あっという間にカレーなどのおいしい料理ができあがりました。



「いとこ会」をやりたいな。

盆で帰っていた時の何気ないいとこからの一言。酒の勢いも手伝い、最初の「いとこ会がプランでの実行となったのはもう14年も前の話になる。あとにも先にも「いとこ会」はこの一冊だけである。社会に出てからはなかなか会う機会がなかったとこ述、14年ぶりの「いとこ会」復活も実は何気ない一言からである。



いとこ集合

とりあえずと…、準備会と称して集まった9月の「プチいとこ会」。これが、思わぬ盛り上がりとなり!? 年内に「いとこ会をせうろよ」と話ほとんどん袖子に、ホテルも即日予約、30人規模のパーティを感嘆とした。14年前のいとこ会名簿や年賀状を頼りに先ず住所確認を行う。突然の子期せぬ電話に相手の驚きや懐かしさが伝わってくる。これだけでも「いとこ会」をやることにして良かったと自己満足しながらの連絡である。子供を含め、対象を「関係者と思う方なら誰でも」と扱った。それが功を奏したのか? 「30人の壁」の心配をよそに、50人を越えそうな途中経過に思わずにんまりとする。

きて當日、わくわくしながら少し平めにホテル会場に出かけた、50人が60人と膨れあがっているのではない、子供を含めてとはいえ…誰

が予想できたでしょうか。うれしい驚きからの「いとこ会」スタートとなった。



パーティー

ふるさとからの地酒も加わり賑やかなうちに会が進む。初めて顔を合わせるいとこもいる。自己紹介や子供達の紹介をしたりと、しばし近況報告を交換しあう。記念の集合写真を撮り、さらに、長男家族、次男家族…と。笑顔の記念撮影は「いとこ会」を最高潮に、たのしい時間はあっという間に過ぎていく。「いとこ」という絆を大事にしていこう。

思いをひとつに「今度はふるさとでせうろよ」と約束をしての閉会となった。



長男家「納備い」

富田家いとこ会

仙人郷版

村社会福祉協議会職員を募集

東成瀬村社会福祉協議会では次により職員を募集します。

■職種及び採用人員

- ①介護支援専門員 1名
- ②訪問介護員 1名

■採用年月日 平成25年4月1日

■勤務地 幸寿苑内

(「東成瀬村ケアサポート仙人の杜」及び「訪問介護仙人の杜」)

■応募資格

①介護支援専門員

介護支援専門員及び介護福祉士資格を取得している方

②訪問介護員

ヘルパー2級以上の資格を取得している方

■申込み受付期間

平成24年12月25日～

平成25年2月28日

■問・申込 東成瀬村社会福祉協議会

☎47-2700

東成瀬村ケアサポート仙人の杜

☎47-3700

普通救命講習会

AED(自動体外式心動調律)の操作方法等を含んだ救命講習会を開催します。

■日時 1月27日(日)

9:30～12:30

■場所 湯沢雄勝広域消防本部

■定員 30名

■受講料 無料

■その他 筆記用具持参

動きやすい服装で

■問・申込 湯沢雄勝広域消防署

救急係まで電話申込

☎0183-73-3151

東成瀬村商工会創立50周年記念 三笑亭夢之助講演会のお知らせ

東成瀬村商工会では創立50周年を記念して下記により講演会を開催しますので、多数のご来場をお待ちしております。

■日時 1月23日(水)

15:00～16:15

■会場 地域交流センター

「ゆるるん」多目的ホール

■講師 落語家

三笑亭夢之助氏

■演題 「健康は笑いから」

■入場料 無料

■東成瀬村商工会

☎47-2151

出合いの場劇出事業

(「恋人達の聖地」仙人郷プロジェクト～PARTⅡ～)

その幸せをつかむ劇

「旅恋Stabiko」参加者募集

■開催日 1月27日(日)

10:00～16:00

■会場 ホテルプラン

■参加対象 独身男女(男女とも20歳以上40歳以下)

■定員 男女各10名

■参加料 3,000円

■内容 ・婚活スペシャル

リストによる心構え講座

・アトラクションゲーム

・フリータイムなど

■応募締切 1月10日(木)

■問・申込 東成瀬村商工会

☎47-2151

軽油引取税縛製証(農業用)の交付申請について

軽油引取税の免税制度は、平成27年3月31日まで継続となりましたので、農業用機械に使用する軽油の免税交付申請の事前受付を次のとおり行います。

交付を希望する方は、必要書類を準備の上、該当する受付日に申請してください。

お住まいの地域にかかわらず受け付けますので、ご都合のよい会場にお越しください。

原則、下記期間以外は受付を行いませんので、交付を希望する場合は必ず事前受付をしてください。

■受付日程

【湯沢市・東成瀬村】

平成25年3月1日(金)

県雄勝地域振興局 第1会議室

【羽後町】

平成25年3月4日(月)

羽後町活性化センター 研修会議室

■受付時間 10:00～11:30

13:00～15:30

■対象地区 東成瀬村

■必要書類

秋田県公式ウェブサイト「美の国秋田ネット」→「各課別で探す」→「総務部」→「総合県税事務所 課のページ」で確認ください。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

■雄勝地域振興局県税課

☎0183-73-3181

年の瀬朝市の開催

恒例の「年の瀬朝市」を下記の日程で開催します。

■日時 12月28日(金) 9:30～11:30

■場所 校場車庫前 鮮魚・野菜・お正月用品など販売します。

ご近所お誘いあわせの上、ご来店ください。

■東成瀬村物産振興協会 ☎47-3402

村営住宅入居者募集

- 名称 村営住宅二階野田地
 - 所在地 東成瀬村田子内字二階野165番地
 - 募集戸数 1戸(2号棟：H14築)
 - 規格 木造2階建(長屋)床面積76.7㎡
 - 入居資格
 - ①平成23年中の平均月収が一般世帯で158,000円以下、高齢者等の世帯で214,000円以下
 - ②原則として同居又は同居しようとする親族があること
 - ③現在、住宅に困窮していること
 - ④暴力団員でないこと
 - 募集期間 平成24年12月21日(金)～平成25年1月11日(金)
 - 入居時期 平成25年2月からの予定
 - 申込方法 役場農林建設課にある申込用紙に必要な書類を添付して提出する
- 問・申込** 役場農林建設課
☎47-3408

H25「地域おこし協力隊員」を募集します

村では、都市部などから意欲ある人材を誘致し、その発想・能力を最大限に活用いただき、新たな地域づくりの一員となる「地域おこし協力隊員」を次のとおり募集します。

- 募集人員 2名
 - 活動内容 農林水産業の振興、地域資源の発掘及び普及、地域づくり活動の強化、各団体の支援 などに係る活動、及びその他村長が村の活性化に必要と認めた活動
 - 応募資格
 - ・年齢20歳以上の方
 - ・生活の拠点を3大都市圏、都市地域等から移転し、村に住民票を異動する者(その他資格要件あり)
 - 勤務日数及び勤務時間 原則週5日、8:30～17:15
 - 雇用期間 平成25年4月1日から1年間(最長3年間)次年度以降は双方協議の上決定
 - 報酬 月額166,000円(予定)
 - 応募方法
 - ①受付期間 平成24年12月20日(木)～平成25年2月12日(火)
 - ②提出書類 東成瀬村地域おこし協力隊申込書 協力隊員健康診断書(提出書類は、村のホームページからダウンロード可能)
 - 審査方法 1次審査(書類)、2次審査(面接)により審査
- 応募先・問** 役場総務企画課 企画商工営業班
☎0182-47-3402

1月の心の健康相談日

- 開催日 11月28日(月)
- 時間 9:30～11:30
- 場所 東成瀬村国保診療所相談室
- 担当 東成瀬村のぞみの会

12月の納税

- 村・県民税(第4期)
- 国民健康保険税(第6期)
- 納期限 12月25日(火)

善 意

- 【広報送付御礼】**
- ・高橋美好子 様(橋子市十文字町)
- 【村へのボランティア】**
- ・団体＝なるせ防犯ボランティアの皆様
- 【幸寿苑へのボランティア】**
- ・団体＝すみれの全 様
日赤奉仕団 様
東成瀬中学校生徒 様
- 【幸寿苑への慰問】**
- ・慰問＝平良のおしあい 様
- 【幸寿苑への寄附】**
- ・高橋美好子 様

ふるさと納税(寄附金)

- 伊勢谷孝男 様(東京都青柳市)
 - 佐々木正誠 様(千葉県いすみ市)
 - 佐々木美志子様(千葉県いすみ市)
 - 女良 美歩 様(千葉県いすみ市)
 - 原口千鶴子 様(埼玉県春日部市)
 - 平良 浩二 様(神奈川県大和市)
- 匿名(埼玉県)

応援メッセージ

- ・ミニ水力発電などの設備に役立ててください。
(伊勢谷孝男さん：東京都青柳市)
 - ・村のために役立てていただければ嬉しいです。広報を見せてもらい、ふるさとをなつかしく思いをめぐらせました。ありがとうございます。
(原口千鶴子さん：埼玉県春日部市)
- ～ありがとうございました～

平成24年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

調査締切は24年12月31日です。調査票へのご回答をお願いします。

経済産業省・都道府県・市区町村

お知らせ版

スキルアップセミナー開催

■内容と開催日

- ホームページ作成講習【HTML & CSS編】(2月6日・7日の2日間:定員10名)
- 測量士補受験対策講習(2月20日・21日の2日間:定員15名)
- ワイヤ放電加工【応用】(2月27日・28日の2日間:定員5名)
- 木造建物の組立て等作業主任者講習(2月27日・28日の2日間:定員10名)

■時間 9:00～17:00

■実施場所 大曲技術専門学校

■受講資格 現在お勤めしている方

■受講料 無料(テキスト代別途)

■問・申込 大曲技術専門学校

民間訓練支援室

☎0187-62-6321

入浴防止セミナー

～入浴中の事故を防ぐ安全入浴術～

湯沢雄勝地区では、入浴中の事故による死亡発生率が全県平均よりも上まわっていることから、入浴事故の現状や予防法などについての研修会を実施します。

■内容

講演1 秋田大学学長特別顧問

古岡 尚文 氏

講演2 広城市町村圏総合消防署長

佐藤 敏彦 氏

■日時 1月15日(火)

13:30～16:30

■場所 湯沢ロイヤルホテル

■申込み期限 1月8日(火)まで

■参加費 無料

■問・申込 雄勝地域振興局

福祉環境部(湯沢保健所)

☎0183-73-6155

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も

すべての雇業及び労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、平成24年10月13日から「時間額654円」に改正されています。

また、特定の雇業に適用される4つの「特定最低賃金」も次のとおり改正されました。なお、特定最低賃金が適用される事業所であっても、18歳未満、65歳以上、雇入れ後6月未満で技能取得中、清掃等軽易な業務に従事するなどの労働者は秋田県最低賃金が適用されます。

特定最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日
非鉄金属製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)	時間額779円	平成24年12月30日
電子部品・デバイス・電子回路、電池、電子応用装置、その他の電気機械器具、映像・音響機械器具、電子計量機・同附属装置、製菓業(光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ、電気音響機械器具製造業を除く)	時間額715円	
自動車・同附属部品製造業	時間額751円	
自動車(新車)、自動車部品・附属品小売業	時間額738円	

☒ 秋田労働局資金室 ☎018-883-4266

横手労働基準監督署 ☎0182-32-3111

自衛官募集

■募集種目 予備自衛官補
(一般・技能)

■受付期間 平成25年1月11日
～4月4日

■資格 18歳以上34歳未満
技能:18歳以上で、保有する
技能に応じ53～55歳未満

■申込み先 役場総務企画課
☎47-3401

または自衛隊横手地域事務所

■試験日 平成25年4月中旬頃
(細部は受付後にご連絡します。)

■詳しくは、横手地域事務所まで
☎32-3920

E-mail: doryokote@gold.ocn.ne.jp

http://www.mod.go.jp/pc/o/akita/

湯沢翔北高等学校「専攻科」 生徒募集(二次選抜)

■募集人員 介護福祉科 1名
生薬技術科 7名

■出願資格

①高等学校を卒業、または平成25年3月に卒業見込みの人

②学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人

■出願期間 1月7日～1月11日

■検査期日 1月24日(木)

■検査科目 小論文、面接

■合格発表 2月1日(金)

☒ 湯沢翔北高等学校事務室

☎0183-79-5200

a pretty child
我が家
IDOLの

だいち
高橋 大地ちゃん
平成23年10月5日生
草ノ台ノ学・明美さんの長男



我が家のアイドルです!!
大きくなったらみんなに優しくできる大人になってね。
(父さん・母さんより)



the most beautiful
villages in japan

東成瀬村
東成瀬

「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています。

11月の 東成瀬村

安全記録

- 交通事故 -発生件数- 0件(2件)
-死者-…… 0人(1人)
-傷者-…… 0人(1人)
～平成24年9月16日より無事故76日～
- 交通死亡事故(0)継続日数 194日
～平成24年5月21日より～
- 飲酒運転検挙件数 0件(0人)
注〔 〕は平成24年1月からの累計
- 防火災記録 424日
～平成23年9月4日より～

慶弔(感謝帖)

- ◆お誕生おめでとう
平良 芳 次 男(和音)平良
- ◆ごめいふくをお祈りします
後 藤 前 子(83歳)穂ノ沢
白 沢 実 雄(74歳)田子内
佐々木 繁(84歳)田子内
左 藤 ヒデ子(92歳)平良
佐々木 武 司(59歳)大橋場
佐々木 ミヨノ(101歳)田子内
谷 藤 ヨシエ(87歳)岩井川

村の人口と世帯

- 人 口 男 1,344人(-3)
女 1,443人(-6)
計 2,787人(-9)
- 世帯数 890戸(-2)
- 出生 1人(0人) ●死亡 7人(31人)
- 転入 3人(8人) ●転出 6人(35人)
- 注〔 〕内は前月比。〔 〕は平成24年4月から

今月の一枚



冬到来

(場所…田子内橋 撮影…12/10 広瀬昭彦)

広報

平成24年12月20日

編集・発行/東成瀬村役場総務企画課
〒319-0811和音町高橋場新東成瀬村田子内字山下30-4
TEL.0182-87-3601 FAX.0182-43-2666
東成瀬村ホームページ http://www.togashinaruse.com
Eメールアドレス togashinaruse@nec.togashinaruse.com

ひがしなるせ

HIGASHINARUSE No.009